

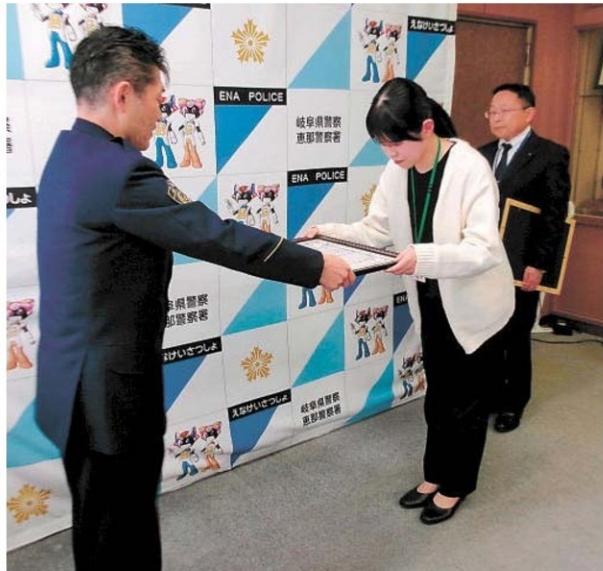
不審なネットバンク取引 特殊詐欺被害を防ぐ

恵那署 東濃信金支店に感謝状

恵那署は24日、交流サイト(SNS)型特殊詐欺の被害を未然に防いだとして、東濃信用金庫恵那支店(恵那市長島町)の森高貴次長と松本智華さんに署長感謝状を贈った。

署によると、5日に60代男性が同支店を訪問し、窓口で「ネットバンキングのパスワードを教えたが、相手がログインできない」と松本さんに相談。不審に思った松本さんが詳しく尋ねたところ、相手とはフェイクブックで知り合い、投資を誘う内容だったため、森次長に詐欺の疑いがあることを報告。森次長はネットバンキングの取引を止め、署に通報した。

松本さんは「これからもういち早く気づき、お客さまを守りたい」、森次長は「大切な資産を守れて良かった」とそれぞれ話した。丸山善雄署長は「金融機関が最後のとりで。素晴らしい連携で被害を防げた」とたたえた。(武藤直子)



丸山善雄署長から感謝状を受け取る森高貴次長(奥右)と松本智華さん(手前右)＝恵那署